

# ながら町議会だより

編集 長柄町議会広報編集特別委員会

## 主な内容

### 第1回定例会

定例会で決まったこと.....	15
一般質問（7名）.....	21
編集後記.....	27

## 第1回定例会

平成30年長柄町議会第1回定例会は、3月1日から14日までの14日間を会期として開催されました。

提出された議案等は、発議案1件、議案30件、新年度予算の審査については各常任委員会へ付託し、3月5日、6日の審査により、各委員長から原案のとおり可決すべきものとして定例会最終日に報告されました。

※新年度予算の概要については、4月19日発行「広報ながら」の4頁から7頁に掲載されています。

### 第1回定例会 議案等審議結果一覧

議案名	議員名	結果			川嶋朗敬	鶴岡喜豊	池沢俊雄	三枝新一	本吉敏子	山根義弘	古坂勇人	関民之輔	大岩芳治	神崎好功	星野一成	月岡清孝	
		議決結果	賛成	反対													
発議案第1号	千葉県循環器病センターの存続を求める意見書について	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第1号	長柄町職員定数条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第2号	特別職の職員で非常勤のものものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第3号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	8	3	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	—
議案第4号	長柄町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	10	1	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	—



議案 第25号	平成30年度長柄町国民健康保険特別会計 予算	原案 可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第26号	平成30年度長柄町農業集落排水事業特別 会計予算	原案 可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第27号	平成30年度長柄町介護保険特別会計予算	原案 可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第28号	平成30年度長柄町浄化槽事業特別会計予 算	原案 可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第29号	平成30年度長柄町後期高齢者医療特別会 計予算	原案 可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第30号	平成29年度長柄町一般会計補正予算（第 8号）	原案 可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※ ○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥、議長は裁決に加入しないため「—」で表示

## 長生郡市広域市町村圏組合議会議員の報告

定例会の冒頭に、長生郡市広域市町村圏組合議会議員の池沢俊雄議員から平成30年第1回長生郡市広域市町村圏組合議会定例会の報告がありました。以下、要約したものを掲載します。

平成30年第1回長生郡市広域市町村圏組合議会定例会は2月9日に開会し、以下の議案について審議し、2月26日に閉会しました。

承認第1号	専決処分の承認を求めることについて
議案第1号	平成29年度長生郡市広域市町村圏組合一般会計補正予算（第3号）
議案第2号	平成29年度長生郡市広域市町村圏組合特別会計火葬場・斎場事業費補正予算（第1号）
議案第3号	平成29年度長生郡市広域市町村圏組合水道事業会計補正予算（第1号）
議案第4号	平成29年度長生郡市広域市町村圏組合病院事業会計補正予算（第1号）
議案第5号	平成30年度長生郡市広域市町村圏組合一般会計予算
議案第6号	平成30年度長生郡市広域市町村圏組合特別会計火葬場・斎場事業費予算
議案第7号	平成30年度長生郡市広域市町村圏組合水道事業会計予算
議案第8号	平成30年度長生郡市広域市町村圏組合病院事業会計予算
議案第9号	長生郡市広域市町村圏組合情報公開条例の一部を改正する条例の制定について
議案第10号	長生郡市広域市町村圏組合個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について
議案第11号	職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第12号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第13号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第14号	使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について
議案第15号	廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第16号	長生郡市広域市町村圏組合消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第17号	長生郡市広域市町村圏組合病院事業管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第18号	長生郡市広域市町村圏組合病院事業企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第19号	監査委員の選任につき同意を求めることについて
議案第20号	監査委員の選任につき同意を求めることについて
議案第21号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

以上、承認1件、議案21件を審議し、すべて原案のとおり承認・可決・同意されました。

## 議員発議

### 発議案第1号 千葉県循環器病センターの存続を求める意見書について

県では、「千葉県立病院新改革プラン」において人口密集地から遠いこと、入院患者数の減少を問題提起しており、千葉県循環器病センターの存続が危惧されていることから、これまで同様の医療サービスができるよう存続を要望する意見書を県に提出しました。

## 条例の一部改正

### 議案第1号 長柄町職員定数条例の一部を改正する条例の制定について

職員定数の内訳について、町長事務部局で9名増員し、教育委員会事務部局を9名減員するものです。また、定数外として臨時的任用職員、育児休業職員等の6項目を新設するものです。

### 議案第2号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

条例規則等に規定する附属機関等に係る報酬額のうち、「青少年問題協議会委員」を廃止し、新たに「タウンアドバイザー」及び「認知症サポート医」を追加するものです。

※タウンアドバイザー・・・地方創生人材支援制度を活用し、外部からの人材による経験と知見を活用し効果を高める役職。長柄町版生涯活躍のまち推進に関するアドバイス、移住定住コーディネーターの育成、長柄町総合計画見直しに伴う町民参加型まちづくりのコーディネートなどについて支援する。

### 議案第3号 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

### 議案第4号 長柄町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について

人事院勧告及び千葉県人事委員会の勧告により職員の給与改定に準じ改正を行うもので、期末手当の支給率を0.1か月分引上げ、平成29年度分から実施するものです。

### 議案第5号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

人事院勧告及び千葉県人事委員会の給与に関する勧告により給料月額、期末勤勉手当について所要の改正を行い、平成29年度分から実施するものです。

### 議案第6号 単純な労務に雇用される職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について

地方公営企業等の労働関係に関する法律の改正に伴い、本条例の引用条文の整備を行うものです。

### 議案第7号 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

地方公務員の育児休業等に関する法律の改正に伴い、非常勤職員について、本人又はその配偶者が育児休業を取得している場合で、かつ、特別の事情がある場合に2歳まで育児休業が可能となるものです。

### 議案第8号 長柄町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

持続可能な医療保険制度を構築するための、国民健康保険法等の一部を改正する法律に基づき、国民健康保険の広域化に伴う改正を行うものです。

### 議案第9号 長柄町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

国民健康保険法施行令の改正に伴い、国民健康保険税の賦課限度額及び軽減判定所得基準額を見直すものです。

### 議案第10号 長柄町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について

高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、住所地特例が見直しされたことによる改正を行うものです。

### 議案第11号 長柄町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

第7期介護保険事業計画策定に伴い、第1号被保険者の保険料の改定、並びに罰則の一部改正を行うものです。

### 議案第12号 長柄町立幼保連携型認定こども園条例の一部を改正する条例の制定について

開園時間及び休園日等について改正を行うものです。

## 条例の廃止

### 議案第13号 長柄町青少年問題協議会設置条例を廃止する条例の制定について

青少年の指導、育成、保護や矯正に関し、「社会を明るくする運動」長柄町推進委員会において、関係機関相互の連携を図りながら活動していることから、本設置条例を廃止するものです。

### 議案第14号 病虫害防除機械設置および管理に関する条例を廃止する条例の制定について

本条例は昭和39年に制定され、当該機械は既に処分されていることや普及していることから本条例を廃止するものです。

## 財産の取得

### 議案第15号 財産の取得について

現行のながら号が老朽化したため、車両を更新することにより、教育の振興及び福祉の向上を図るものです。取得する財産及び数量は、町有バス「ながら号」日野自動車製セレガ1台です。

## 町道の廃止

### 議案第16号 町道路線の廃止について

町道1002号線道路改良の事業完了に伴い、本路線に係る管轄の権限が市原市に移管された為、本路線を廃止するものです。

## 人事案件

### 議案第17号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

平成30年6月30日に任期満了となる宮澤喜代子氏を引き続き人権擁護委員として推薦するものです。

## 補正予算

### 議案第18号 平成29年度長柄町一般会計補正予算（第7号）

年度末における実績に伴う諸経費の調整を会計全般にわたり行うもので、予算現額から69万4千円を増額し、補正後の予算総額を40億1,365万7千円とするものです。

### 議案第19号 平成29年度長柄町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

補正額は118万9千円の減額で、補正後の予算総額は11億5,607万8千円となります。主な内容は共同事業拠出金の減によるものです。

### 議案第20号 平成29年度長柄町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）

年度末における各経費の精算を行うもので、予算現額から71万4千円を減額し、補正後の予算総額を5,328万6千円とするものです。

### 議案第21号 平成29年度長柄町介護保険特別会計補正予算（第4号）

補正額は1,570万1千円の増額で、補正後の予算総額は7億2,839万9千円となります。主な内容は保険給付費の増によるものです。

### 議案第22号 平成29年度長柄町浄化槽事業特別会計補正予算（第1号）

補正額は629万6千円の減額で、補正後の予算総額は5,980万4千円となります。主な内容は浄化槽設置基数の減によるものです。

### 議案第23号 平成29年度長柄町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

補正額は290万7千円の増額で、補正後の予算総額は8,010万7千円となります。主な内容は広域連合納付金の増によるものです。

### 議案第30号 平成29年度長柄町一般会計補正予算（第8号）

補正額は91万9千円の増額で、補正後の予算総額は40億1,457万6千円となります。主な内容は鳥獣被害防止対策協議会補助金の増によるものです。

## 討論

### 議案第24号 平成30年度長柄町一般会計予算

**反対** 地域手当に係る予算案の訂正を求める。

大岩 芳治議員

平成30年度長柄町一般会計予算に計上されている職員の地域手当は、一般質問において執行しない、弾力的な運用に努めると答弁しているが、予算案に含まれていることから訂正を求める。

また、給料の3%である地域手当を平成30年度は1%削減し、31年度はさらに1%減額、32年度より地域手当を支給しないような方法をとるべきであると考え、よって、職員の手当を削減し、町長及び教育長、議員の手当てを上げる平成30年度の予算には反対する。

**賛成** 地域の活力の維持に向け、地方創生の推進による好循環の創出に期待する。

星野 一成議員

生涯活躍のまち構想による健康寿命の延伸や地方への人の流れの推進、大学との連携により連動される諸施策がある中で、その実現に向け取り組んでおり、将来を見据えた取り組み姿勢を評価する。

# 一般質問

— 議員7名が町政を問う —

## 星野一成議員（一括質問一括答弁方式）

### 問 清田町政1期4年の総括について

議員

長柄町行政のかじ取りを担っていただき、第4次総合計画において、本町の目標とする将来像実現のために、町政運営の最も基本となる総合的かつ計画的な町づくり尽力し、さらには効率的な行政運営を進めるとともに、住民の福祉向上を図ってこられました。そこで、清田町長町政1期の総括についてどのように考えているのか伺う。

町長

就任当初から、総合計画

において6本の柱を掲げ、ふるさと長柄の再生に向けた取り組みを進めてきた。課題解決に向けたさまざまな取り組みの中でも、現在進めております生涯活躍のまち構想は、健康寿命の延伸や地方への人の流れの推進のみならず、千葉大学との連携によって、

- ・ 産業振興や雇用創出
- ・ 地域活動への参加促進
- ・ 地域医療連携による安心の医療・介護体制

・ 本町の主産業である農業を通して生きがいの創出・提供など、町の諸課題の大部分に連動しており、地方創生、地域再生事業となるものと確信している。本年

度は、まだ一步を踏み出したところであり、その足掛かりが築けたことは大きな成果であると考えている。

本年は最後の仕上げの年であり、そのようなことから一昨年春策定した、まち・ひと・しごと地方創生総合戦略が絵に描いた餅に終わることのないよう、町民の皆様と英知を結集し、生涯活躍のまち事業を包含した総合戦略の各種施策を確実に実行していくことが皆様方から信託を受けた町長である私に課せられた責務であると考えている。



### 問 今後の行政運営に対する清田町長2期目に向けての進退について

議員

1期4年の実績を評価しつつ、継続性の観点からも引き続き2期8年目に向けて行政運営を担うべきと考えるが、如何か伺う。

町長

町長の任期も残すところ半年足らずとなった今、まだまだ私としては道半ばであると強く感じている。

もとより浅学非才の身であることは承知しておりますが、町民の皆様をはじめ、議員の皆様方のご支援を賜りますれば、引き続き皆様方の期待に沿うべく、一身を投げ打ち、長柄町発展のため引き続き町政を担当させていただきます。



## 三枝新一 議員 (一問一答方式)

### 閻長柄町副町長不在について

**議員**

副町長不在にて町政への影響と今後について伺う。

**町長**

町長の補佐役の副町長がないことは、少なからず影響あることは否定できないが、管理職をはじめ自らが指揮監督し、各種施策及び事務事業を進めている。

今後については、議会の皆様のご理解がいただけるのであれば、副町長を選任したい。

**議員**

地方自治法に、副町長は市町村長の命を受けて政策・企画をつかさどり、委任を受けたものについて執行するにあたるが、今までのようなものがあつたか伺う。

**町長**

職員の指導監督を行い、町行政の目標に向かって施策を進めてきた。

**議員**

副町長不在の一宮町は、県からの推薦等を検討しているが町長の方向性を伺う。

**町長**

平成30年度の施策について力強く進めていくために、どういう方が適任であるか考えていきたい。

### 閻長柄町福祉センターについて

**議員**

①現在利用者の町内外内訳を伺う。

②今後の運営方針はどのように考えているのか伺う。

**町長**

①平成29年の1年間で、温

泉利用者が3万3、185人、温泉利用者以外が4、247人で、全体で3万7、432人で年々増加傾向である。

②将来的に活動団体とセンターがつながり、新たなボランティアなどの協働による地域福祉活動が生まれるよう工夫していきたい。

**議員**

年々増加傾向の温泉利用者に対し、浴槽の広さが適当か伺う。

**健康福祉課長**

利用者数に対して、適当と考える。

**議員**

入浴料収入を利用し、浴槽等を拡張する考えはないか伺う。

**健康福祉課長**

計画はない。

**議員**

大広間の一部を、入浴者専用のリラクゼーション

の部屋にすることを提案する。

**健康福祉課長**

町外の施設等を参考に検討する。

**議員**

ロビーに軽食コーナーや、町の木の梅を利用した梅干し、梅酒等を季節限定で販売する考えはないか伺う。

**健康福祉課長**

庁内で協議していきたい。



### 閻保健センターについて

**議員**

保健センターの現状と今後の利用内容について伺う。

**町長**

町民の健康の保持増進等に継続して努めるとともに、健康づくりの支援と各種事業の拡充をして、町民一人ひとりの健康寿命を延ばしていきたい。

**議員**

保健センター利用について提案する。

①来館者、職員が利用できるカフェ、休憩室を併設する考えはないか。

②民間業者に貸し出す考えはないか。

③学童クラブとして利用する考えはないか。

**健康福祉課長**

①②③住民の健康増進を図るための施設であり目的と異なるため難しい。



## 本吉敏子 議員（一問一答方式）

### 消防団員確保の推進について

**議員**

「機能別消防団」制度の早期導入を提案するが考えを伺う。

※機能別消防団：能力や事情に応じて、特定の消防団活動や時間帯を限定した活動等をする。

**町長**

現在、広域消防団には、自衛消防隊が1隊組織されている。機能別消防団は組織されていない。女性消防団は26の市町村で採用され、消防団組織の活性化や地域防災の向上に大きな成果を上げている。

今後、県内市町村等の状況を調査するとともに検討していきたい。

**議員**

将来の地域防災を支える

### 有害鳥獣対策について

**議員**

人づくりとして、「少年消防クラブ」の提案をするが考えを伺う。

**町長**

将来の消防職団員の人材育成及び防災意識高揚のため、今後、構成市町村で検討していきたい。

**議員**

大規模災害時だけに限らず、昼夜消防活動や広報活動、また女性の高齢者の独居世帯への訪問活動など、女性の目線を生かした防災対策、女性の持ち味を生かして力を発揮できるように、ぜひ女性消防団の早期導入について伺う。

**町長**

日中は、小中学生、高齢者と女性の方が多く、人命が最優先という観点で我が町も考えを深めていきたい。

### 有害鳥獣対策について

**議員**

今まで、国・県の補助要件の見直し等の要望について伺う。

**町長**

毎年電気柵設置に関する採択要件を、農林水産省関東農政局千葉支局から国予算に関する説明を受け予算確保を含め要望している。

**議員**

平成24年の法改正により、その概要と本町では補助者がいるのか伺う。

**町長**

有害鳥獣捕獲の許可を申請する法人の従事者については、一定の要件のもとで、わな等による捕獲の補助ができるようになった。法人の従事者はいないので現在はいい。

**議員**

捕獲したイノシシ等の解体処理後の処分はどのような

にされているのか伺う。

**町長**

埋設、もしくは一般廃棄物として焼却処分をしている。

**議員**

有害鳥獣の道路等での事故後の処理について伺う。

**町長**

小動物のアライグマやハクビシンは一般廃棄物として処理している。大型のイノシシは従事者にご協力をいただき、解体した上で処理している。

**議員**

増え続ける捕獲量に対し、資源として有効活用することについて伺う。

**町長**

放射能の全頭検査や、30分ルールにより捕獲頭数に対する流通量は極めて少ない現状であり、現時点ではジビエでの積極的な活用は難しい。

**議員**

近隣自治体で共同施設と連絡協議会を立ち上げ、協議検討を提案するが考えを伺う。

**町長**

千葉県中南部地域市町村野生鳥獣対策会議や昨年2月に長生管内における有害鳥獣対策に係る意見交換を立ち上げ、既に3回の会議を実施しており、施設整備については、千葉県中南部地域市町村野生鳥獣対策会議や千葉県町村会を通じ、焼却施設の整備について県に要望している。

**議員**

本町独自で1カ所でも、埋設できる場所が出来ないか伺う。

**産業振興課長**

今まで、衛生面や利便性などの問題から適当な土地がなく断念してきた。

## 大岩芳治 議員（二問一答方式）

### 問 特色ある街づく りと若者の定住 対策及び人口減 少対策について

議員

特色のある街づくりについて、どのようなブランドデザインを計画し、実行してきたのか、その進捗状況は何%位なのかを伺う。

※ブランドデザイン：中期の大規模な計画。

町長

町の地域資源を活かして、町外からの移住者を拡大することを念頭に、まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、長柄町版大学連携型生涯活躍のまち構想を進めている。

首都圏の元気な中高年齢者の移住を促進し、人口減少を緩和しつつ、地域内で新たな産業振興と雇用創出を目指している。あわせ

て、移住者の健康維持や健康寿命延伸につながるプログラムなどを提供し、健康でアクティブに暮らせる長柄町という町づくりを進めていきたい。

議員

若者の定住対策に行政がどのように関わってきたのか。そして、その効果はどのような形で出ているのか伺う。

町長

都市圏に比較的近い位置にありながら、この豊かな自然や日本の原風景とも言える景観を多く残す本町の魅力を生かし、地域の担い手となる若者など、移住定住を図ることを目的に、空き家バンク事業を推進している。29年度は、5件で9名である。

なお、子育て世代の経済的負担の軽減や支援、こども園、小中学校等の学びの環境充実など、今後も施設を連動させ充実を図ってきたい。

議員

人口減少対策としてどのような対策をこれまでとってきたのか。その効果は出ているのか。また、10年後、20年後の町の人口を何人位に想定しているのか伺う。

町長

国立社会保障・人口問題研究所によれば、2025年で6、661人、2035年で5、681人と推計されている。まち・ひと・しごと創生総合戦略は、本町の未来に向けて大変重要な位置づけの計画であり、時代の趨勢<sup>すうせい</sup>を見極め、同戦略を継続することが肝要と認識している。

議員

町がどのように雇用にかかわってきたのか。町内だけでなく、町外にも就職を

あつせんする窓口を作る考えがないか伺う。

町長

本町は雇用する会社が少ない。一方で千葉市へ働いている方は3割以上いることから、都市部の通勤圏である地の利を施策に活かしていきたい。

議員

合計特殊出生率の高い町村ならではの行政の在り方や、子育て支援について調査したり、視察に行ったことがあるか伺う。

※合計特殊出生率：一人の女性が生涯に産む子どもの数。

町長

視察に行ったことはありませんが、私はここに踏みとどまって、長柄町の人口減に対して抑制を図ってきたい。



## 山根義弘 議員 (一問一答方式)

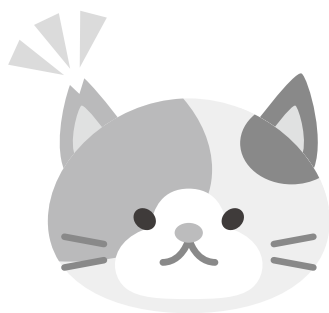
### 問犬・猫の去勢及び避妊手術費用の助成について

#### 議員

千葉県動物の愛護及び管理に関する条例を遵守し、愛玩動物の適正な管理と市民の良好な生活環境を守るために、犬猫の去勢及び避妊手術費用の助成について提案するが考えを伺う。

#### 町長

大切な命をなくすことのないよう動物愛護精神の醸成と動物の適正な管理の普及を図るため、今後の検討課題として取り組みたい。



### 問災害弱者の福祉避難所の設置について

#### 議員

千葉県の災害時における福祉避難所運営の手引では、市町村は小学校区に1カ所程度の割合で福祉避難所を指定することが望ましいとしているが、本町は福祉センター1カ所の指定に留まっていることから、早急に指定箇所を増やすことを提案するが考えを伺う。

#### 町長

福祉避難所として活用が可能な施設について、新公民館を含めて研究したい。今後も、災害時要援護者の把握に努めるとともに、必要な資機材、設備などの一層の充実を図ることで、発災時に迅速な対応がとれるよう備えていきたい。

### 問教育機会確保法における不登校児童生徒対策について

#### 議員

教育機会確保法は、不登校児童・生徒が教育を受ける機会を確保するための施策を、国や自治体の責務を講ずることを求めているが、

- ① 不登校児童・生徒の実態はどうか。
- ② フリースクールの設置状況と利用実態はどうか。
- ③ 学校現場での支援の状況はどうか。
- ④ 町の支援の状況はどうか。

#### 教育長

- ① 1月末現在で、長柄小、日吉小は0名、長柄中は6名である。
- ② フリースクールは設置していない。
- ③ 会議を開催し、不登校児童・生徒の課題について話し合い、学校、行政、関係

機関等が指導方法の共通認識を図り、問題解決に取り組んでいる。

④ 町外の機関を利用する場合の費用を予算化し、財政面での支援をしている。

※フリースクール：不登校の子どものために、学校外での学習や交流活動を支援する施設。

#### 議員

教育機会確保法における不登校児童・生徒対策について、どのような方針と措置を講ずる考えなのか伺う。

#### 教育長

誰もが安心して教育を受けられるよう学校環境の整備を図ることを基本方針としつつ、学校以外の場で行う多様な適切な学習活動の重要性や、個々の子供や保護者に適切な情報提供、助言等の支援をしていきたい。

#### 議員

フリースクールへの積極的な誘導及び助成制度について提案するが考えを伺う。

#### 教育長

学校での学習活動を基本とするが学びの場は学校に限ったわけではなく、休んでもよいという教育機会確保法の趣旨から、フリースクールに通える児童・生徒については支援をしていきたい。



## 川嶋朗敬 議員 (一問一答方式)

### 問横から目線で町民の信頼と職員 の更なる活躍に 向けたコミュニ ケーション能力 について

#### 議員

職員が仕事に対して満足度を高め組織の目標を達成してきたか。又、職場での信頼関係をどのように築きコミュニケーションを図ってきたか。新たな人事評価制度においての取組み方を伺う。

#### 町長

全体の業務目標を共有し、職員一人ひとりが業務目標を設定し管理職と事務事業に取組んでいる。また、年3回の面談を中心にコミュニケーションを図り、自己評価をもとに、能力評価、業務評価を行い、

評価点・課題、改善点も共有し職員のレベルアップを図り、解決・改善に取り組んでいる。

#### 議員

職員の意識改革や組織の活性化を資する、政策立案能力を奨励する、職員提案制度を実施してきたか伺う。

#### 総務課長

提案制度は、計画策定時に職員からの提案は何度かあり、研究していきたい。

#### 議員

コミュニケーション不足を解消する為、自治体で各種の研修が行われている。研修自体が職員の意識と姿勢を変えて行く、コミュニケーションサイクルを活性化させる活かされた研修になっているか伺う。

#### 町長

初任者から課長研修まで、段階において、コミュニケーション能力の研修に参加し、日々の業務の中で活かした職員の能力向上に努め相互に取り組んでいる。

#### 議員

職員の意識変化や環境など若手職員個別ケアの必要性が高まる。

悩みがあれば、メンターよりも身近にいる同僚や上司に相談し職場が違えば、接点は少なく、コミュニケーションが進まない。これまでの、メンター制度からどのような解決策が考えられるか伺う。

※メンター制度：先輩職員が後輩職員に対して課題解決の援助をして個々の成長を支援する。

#### 町長

現在メンター制度は、明確な形では取り入れていない。上席の職員がその役割を確実に担えるよう徹底していきたい。

#### 議員

『雇用と年金の接続』の問題から、再任用職員の増加が見込まれている。再任用職員の活躍に向けて、配置上の課題を解消する取組並びにモチベーションの維持・向上を図る取組をどのように進めて行くか伺う。

#### 町長

地方分権により年々業務の専門性が高くなり、範囲も広く限られた職員定数の中で、再任用職員も含め適材適所に配し職員全体が課題を克服し、高いモチベーションが確保できるような取組を考えたい。町民の信頼を得るためには、職員のモチベーションの向上が重要であり、その為のコミュニケーション能力の向上は、必須であると考える。



本人の都合により鶴岡喜豊議員一般質問は掲載しません。なお、質問の要旨は

- ① 鴫谷地先の町道2140号線について
- ② 3%の地域手当支給についてでした。



## 編集後記

新緑の映える原風景に色鮮やかな花木が咲き、風薫る清々しい季節となりました。

第1回定例会では、発議で千葉県循環器病センターの存続を求める意見書を提出させていただき、全会一致で原案のとおり可決致しました。当センターは循環器病の基幹病院として、重篤な患者の受入れ病院、また地域病院としての役割も担っています。しかしながら、県が策定した千葉県立病院新改革プランにおいて存続が危惧されており住民から不安の声が聞かれていました。本町を含め医療機関の少ない地域における当センターの責務は大きく、議員一同、診療体制の維持確保に向けて存続を強く要望したところです。

最後に、議会広報編集特別委員6名は本議会報を媒体として、町民が主役の「より開かれた議会」を目指すと共に、議会活動等の情報提供に努め、これからも町民の皆様の声をお聞きしながら「協働のまちづくり」の一助に資するよう議会報を編集して参ります。

議会広報編集特別委員会

## あなたも議会を傍聴しませんか

次回定例会は  
6月14日(木)の予定です。

議会本会議の会議録を長柄町ホームページにて公開していますので、是非ご覧ください。

町民の皆様方のご意見、ご要望等ありましたら議会事務局までご連絡いただければ幸いです。

【問い合わせ先】

議会事務局 ☎35-2438

## 食生活改善健康づくり推進員に委嘱状が交付されました！



4月12日、役場庁舎で食生活改善健康づくり推進員22名に町長より委嘱状が交付されました。

食生活健康づくり推進員は、「ヘルスマイト」の愛称で親しまれ「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、地域で健康づくり・食育活動のためのボランティア活動を進めています。推進員は右表のとおりです。(敬称略)

【会長】大和久富喜子 【副会長】神崎みえ子、山根みつ子

地区名	食生活改善健康づくり推進員
長柄地区 (12名)	大和久富喜子、程塚厚子、秋葉知子、山根みつ子、本間洋子、萩原かおる、佐久間洋子、在賀喜美子、畠山知子、小川俊光、永田文子、天本美智
日吉地区 (8名)	小倉喜久江、神崎みえ子、高梨文子、増田吉子、佐藤利子、加藤敏江、櫻田直、中村孝司
水上地区 (2名)	武田幸枝、篠田典男

問い合わせ先 健康福祉課 健康管理係 (食生活改善健康づくり推進員会事務局) ☎35-2414